

令和7年度 学校安全計画

新居浜市立泉川小学校

校区の教育目標「地域とともにある学校づくりをめざして 心豊かで社会の一員としての自覚と責任をもった子どもの育成」

学校の教育目標「自ら学び 心豊かで健康な子どもの育成」



安全教育の目標「学校・家庭・地域・関係諸機関の連携・協働を通して、児童の生活安全・交通安全・災害安全を守る。」

(生活安全) 児童・家庭・地域の実態把握と社会の変化への対応を通して、児童の安全・安心を確実に守る。

(交通安全) 家庭・地域・関係諸機関との連携・協働による、おとなの広域・常時的な見届けを通して、校区の交通事情による危険から、児童の安全・安心を確実に守る。

(災害安全) 家庭・地域・関係諸機関との連携・協働による、学校・校区の実態に応じた防災教育を通して、自然災害時の減災に努め、児童の安全・安心を確実に守る。

安全管理の目標「日頃からの人的管理(児童、教職員)・物的管理(施設、設備)を通して、学校の安全性を高める。」

組織活動の目標「日頃からの組織活動を通して、事件・事故の未然防止・早期発見・早期対応と自然災害時の減災に努める。」



<法的根拠> 「教育基本法・第17条」「学校保健安全法・第27条」「愛媛県教育振興に関する大綱」「愛媛県教育基本方針」

<学校の実態> 「市内で3番目に児童数が多い」「地域の教育力が高い」「コミュニティ・スクールとしての活動が盛ん」「校区を国道・国道バイパス・県道が通り、交通量が多い」「校区にJR新居浜駅と踏切・鉄橋がある」「新居浜平野の中央、海拔29mの位置に学校がある」「校区を市内最大の2級河川・国領川と尻無川が流れる」「校区に防災重点ため池・指定のため池が二つ(和井田池、檜ノ端池)ある」「隣接する南側の校区を中央構造線断層帯2本(石鎚断層、岡村断層)が通っている」「瀬戸内海(燧灘)に向かって、なだらかな下り坂になっている」「四国山地(赤石山系、別子山)」に向かって、なだらかな上り坂になっている」「校区の東側に、郷山(標高84m)から連なる丘陵地がある」「校区にアンダーパスが4か所ある」「校区を愛媛県指定・第1次緊急輸送道路が通っている」「校区に新居浜南消防署と消防団詰所がある」「校区に救急指定病院がある」「校区に避難所が5か所ある」「校区に緊急避難場所が4か所ある」「校区に2種類の想定区域(家屋倒壊等氾濫、ため池浸水)がある」「校区に土砂災害の特別警戒区域と警戒区域がある」「校区に3種類の危険区域(土石流、急傾斜地崩壊、地すべり)がある」

<幼保小連携> 「幼保小連絡協議会」「食物アレルギーに関する引継ぎ・情報共有」

<小中連携> 「小中連絡協議会」「小中教職員・合同研修会」「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」「えひめジョブチャレンジU-15事業」「食物アレルギーに関する引継ぎ・情報共有」



<安全管理> 「校内安全点検」「通学路点検」「青色パトロール」「集団登下校」「交通指導」「避難訓練」「校内研修」「防災教育」

<保健管理> 「健康観察」「健康診断」「感染症予防」「熱中症対策」「病気予防」「衛生管理」「教育相談」「校内研修」

<給食管理> 「給食職員・物資・飲料水・施設・設備の衛生管理」「食物アレルギー対応」「教育相談」「校内研修」



<児童への対応> 「教職員の専門性を生かした指導」「人的資源によるチームでの対応」「関係諸機関との連携・協働」

<啓発活動> 「学校だより」「生徒指導だより」「保健だより」「食育だより」「ホームページ」「マチコミメール」「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」「学校保健委員会」「PTA活動」「公民館活動」「見守りボランティア活動」「防災士会」